



2026年6月17日

各 位

会 社 名 株式会社モルフォ
代表者名 代表取締役社長 平賀 督基
(コード：3653、グロース市場)
問合せ先 取締役最高財務責任者 曾田 誠
(TEL. 03-6822-2629)

(訂正)「2026年10月期_第2四半期決算補足説明資料」の一部訂正に関するお知らせ

当社が2026年6月12日に公表した表記開示資料の記載内容の一部に訂正がありましたので、お知らせいたします。

なお、本件は当該資料内の訂正であり、同日付けで開示済みの「2026年10月期第2四半期(中間期)決算短信」に訂正はございません。

記

1. 訂正の理由

公表後に記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、これを訂正いたします。

2. 訂正内容

別紙をご参照ください。訂正箇所は赤枠で囲み下線を付しております。

なお、訂正後の開示資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

以 上

【訂正前】

エグゼクティブサマリー (2026年10期 第2四半期連結累計)



- 2026年10期 第2四半期は、**売上高1,152万円** (前年同期比24.8%減収)
売上高は、開発収入は車載領域の減少により前期比▲20.3%減、ロイヤリティ収入は半導体市況高騰にともなうスマートフォンメーカーの生産調整による出荷数減の影響により前期比▲32.5%減。同営業損失は、539百万円 (前年同期比▲431百万円と減益)
- 将来の戦略的ビジネスへのシフトに向けて、当社が販売目的で保有しているソフトウェアおよび開発中のソフトウェアについて厳格に再評価を実施。結果として回収可能性の低い資産、旧世代ライブラリについて一過性費用として除却を実施。保有資産の健全化が完了し、今後の償却費負担が軽減され収益性の向上を見込む

計上区分	主な対象資産	計上額
特別損失 (構造改革費用)	次世代戦略プロダクトとの親和性の低いソフトウェア	143百万円
特別損失 (減損損失)	その他固定資産	40百万円

Copyright © 2026 Morpho, Inc. All Rights Reserved. 6

【訂正後】

エグゼクティブサマリー (2026年10期 第2四半期連結累計)



- 2026年10期 第2四半期は、**売上高1,152百万円** (前年同期比24.8%減収)
売上高は、開発収入は車載領域の減少により前期比▲20.3%減、ロイヤリティ収入は半導体市況高騰にともなうスマートフォンメーカーの生産調整による出荷数減の影響により前期比▲32.5%減。同営業損失は、539百万円 (前年同期比▲431百万円と減益)
- 将来の戦略的ビジネスへのシフトに向けて、当社が販売目的で保有しているソフトウェアおよび開発中のソフトウェアについて厳格に再評価を実施。結果として回収可能性の低い資産、旧世代ライブラリについて一過性費用として除却を実施。保有資産の健全化が完了し、今後の償却費負担が軽減され収益性の向上を見込む

計上区分	主な対象資産	計上額
特別損失 (構造改革費用)	次世代戦略プロダクトとの親和性の低いソフトウェア	143百万円
特別損失 (減損損失)	その他固定資産	40百万円

Copyright © 2026 Morpho, Inc. All Rights Reserved. 6